

平成 22 年度

事業所番号

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	B 年間原油換算使用量1,500kL以上の事業所（Cの事業所を除く） C 検討中
B	（例：3年度連続年間原油換算使用量1,500kL以上の事業所）

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	狭山市第二環境センター		
所在地	狭山市稲荷山1-12-1		
直近3年のエネルギー 原油換算使用量(kℓ)	21年度	20年度	19年度
	1,667	1,647	1,722
産業分類名（中分類）	廃棄物処理業		
分類番号（中分類）	88		
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 敷地面積、延べ床面積等)	事業内容：一般廃棄物の焼却処理 従業員数：46名 敷地面積：15,131.11㎡ 建物延べ面積：工場棟9,197.74㎡ 管理棟1,896.00㎡		
商標又は商号			

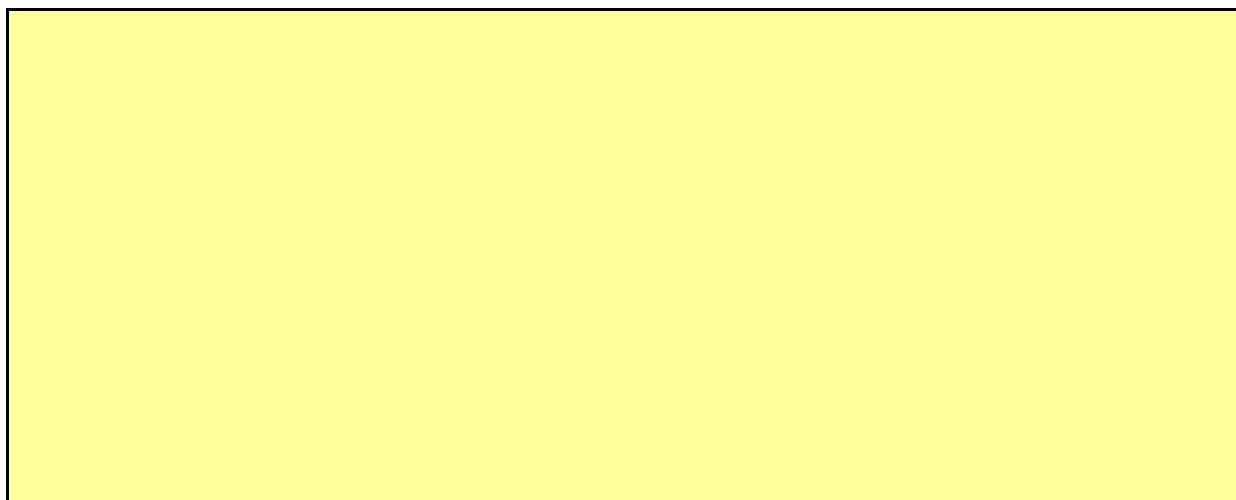
(3) 地球温暖化対策推進者（事業所に選任者がいる場合）

所属部署	電話番号

2 事業所の地球温暖化対策推進における基本方針（事業所で定めている場合）

--

3 事業所の地球温暖化対策における推進体制（事業所で定めている場合）



4 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

計 画 期 間		22 年度	~	26 年度
削 減 目 標	エネルギー起源CO ₂ (必 須)	(必須) 平成17年度の排出量を基準として、平成26年度末までに総量720 t-CO ₂ を削減する。 平成22年度 80 t-CO ₂ 削減 平成23年度 160 t-CO ₂ 削減 平成24年度 160 t-CO ₂ 削減 平成25年度 160 t-CO ₂ 削減 平成26年度 160 t-CO ₂ 削減		
	非エネルギー起源CO ₂	(該当する排出がある場合は必須) 平成17年度の排出量を基準として、平成26年度末までに総量 8,500 t-CO ₂ を削減する。 年 1,700 t-CO ₂ 削減		
	そ の 他 温 室 効 果 ガ ス	(CO ₂ 以外の温室効果ガスを年間3,000t-CO ₂ 以上排出している場合は必須)		
	温 室 効 果 ガ ス (上 記 合 計)	平成26年度末までに平成17年度の排出量を基準として、合計9,220 t-CO ₂ を削減する。		
目標削減率の概要 (C類事業所のみ)	基 準 排 出 量		t-CO ₂ /年	
	排 出 可 能 上 限 量 (計 画 期 間 合 計)		t-CO ₂ /年	平均削減率

5 事業所の温室効果ガス排出量（Bの事業所のみ記載）

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算（t-CO₂）

			計 画 前 年	計 画 期 間				
			出 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
CO ₂	エネルギー起源CO ₂	目標	/	2,600	2,520	2,520	2,520	2,520
		実績	2,630					
	非エネルギー起源CO ₂	目標	/	15,336	15,336	15,336	15,336	15,336
		実績	7,497					
	CO ₂ の合計	目標	/	17,936	17,856	17,856	17,856	17,856
		実績	10,127					
その他温室効果ガス	メタン	目標	/					
		実績						
	一酸化二窒素	目標	/					
		実績						
	ハフルオロカーボン	目標	/					
		実績						
	パフルオロカーボン	目標	/					
		実績						
	六フッ化硫黄	目標	/					
		実績						
	その他温室効果ガス合計	目標	/					
		実績						
温室効果ガスの合計		目標	/	17,936	17,856	17,856	17,856	17,856
		実績	10,127					

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況

CO₂換算（t-CO₂/〇〇）

エネルギー起源CO ₂			計 画 前 年	計 画 期 間				
			出 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	単位	目標	/					
		実績	0.0702	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
活動規模の指標	○	生産量	〇〇あたり					
	○	出荷額	〇〇あたり					
	○	従業員数	〇〇あたり					
	○	床面積	〇〇あたり					
	●	一般廃棄物焼却量	tあたり	37,469	38,000	38,000	38,000	38,000

※〇〇には活動規模の指標となる単語を記入してください。例 m、t、百万円 など

※その他の原単位（例：非エネルギー起源を含んだすべてのCO₂ など）を記載したい場合は、別紙4号に記載してください。

No	対策の区分		対策名称	実施時期	備考	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	省エネ対応機器の導入	平成22年度	
2	140100	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_給湯設備の管理	管理棟夏季時の給湯設備の停止	平成22年度	
3	130200	空調設備・換気設備	13_空調設備の効率管理	管理棟・工場棟の送風機運転の見直し	平成20年度	
4	130100	空調設備・換気設備	13_空調設備の管理	省エネファンベルトの導入	平成23年度	
5	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	蒸気復水器用ファンのインバータ化	平成22年度	
6	490200	その他	49_その他の削減対策	燃焼空気量の低減化	平成22年度	
7	490200	その他	49_その他の削減対策	プラスチック類のリサイクル事業による廃プラスチック焼却量の削減	平成16年度より	
8	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	不要な照明は消す（各職場でチェック当番制度などを導入）	平成19年度より	
9	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	長時間使用しない電気製品の電源はこまめに切る	平成19年度より	
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※希望者のみ記載

